

異分野研究交流

2026年度第7回 行動科学・サバイバーシップセミナー

テーマ

がんゲノム医療の現在地と未来

講師

国立がん研究センター中央病院

先端医療科 医長

小山 隆文先生

日時

2026年11月10日(火) 17:00～18:00

開催形式

完全WEB開催（Zoom）

参加費

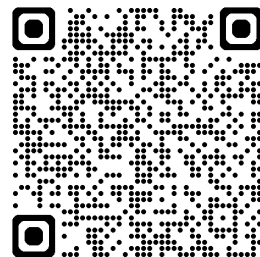
無料

参加申込

QRコードまたはURLよりお申込みください

<https://forms.gle/RVTR7BLL8YKQZSGfA>

（セミナー終了時間までお申込みいただけます）



セミナー要旨

がんゲノム医療は、遺伝子異常に基づいて治療法を選択する個別化医療として発展してきました。本講演では、がんゲノムプロファイリング検査の概要や実際の臨床応用、治療選択への活用について分かりやすく解説します。また、近年進展が著しいリキッドバイオプシーや分子標的治療、臨床試験への橋渡しなどの最新動向を紹介するとともに、患者さんやご家族がゲノム医療とどのように向き合うべきかについて考えます。

講師プロフィール

国立がん研究センター中央病院先端医療科医長。金沢大学医学部卒業、千葉大学大学院で医学博士を取得。腫瘍内科医として、がんゲノム医療や新しい抗がん薬の開発に従事。遺伝子情報を生かし、一人ひとりに適した治療を届けるための診療と研究に取り組んでいます。

主催

SaQRA(日本がんサバイバーシップ研究グループ)
国立がん研究センターがん対策研究所(サバイバーシップ研究部)
早稲田大学人間科学学術院
名古屋市立大学大学院
東京慈恵会医科大学がんサバイバーシップ・デジタル医療学講座

問合せ先

SaQRA事務局 sagra_contact@ml.res.ncc.go.jp

